

地元の防災情報や生活情報を家庭のテレビに自動でお知らせ

「テレビ・プッシュ」サービス

- 緊急時はテレビが自動起動! 音声と画面で情報をお知らせ
- 自治体の防災メール等と連携し、防災担当者の手間なく、情報を発信



**その他にも
様々な情報を配信**

総務省消防庁防災情報室が発行する「災害情報伝達手段の整備等に関する手引き(平成28年3月版)」に掲載されている情報伝達手段の1種です。

**内蔵スピーカー搭載
専用端末から
音声でもお知らせ**



住民に対する防災情報伝達の課題解決や多重化に最適

-  防災行政無線 → 家で聞こえづらい
-  戸別受信機 → 導入コストが高い
音声のみ
-  防災メール → メールに気付かない
登録率が低い
-  エリアメール → 情報量が少ない
-  データ放送 → 特定のチャンネルを選局する必要がある
-  防災ラジオ → 電波が届かない場合がある

緊急時はテレビの電源を自動起動、
録画番組を見ても強制表示

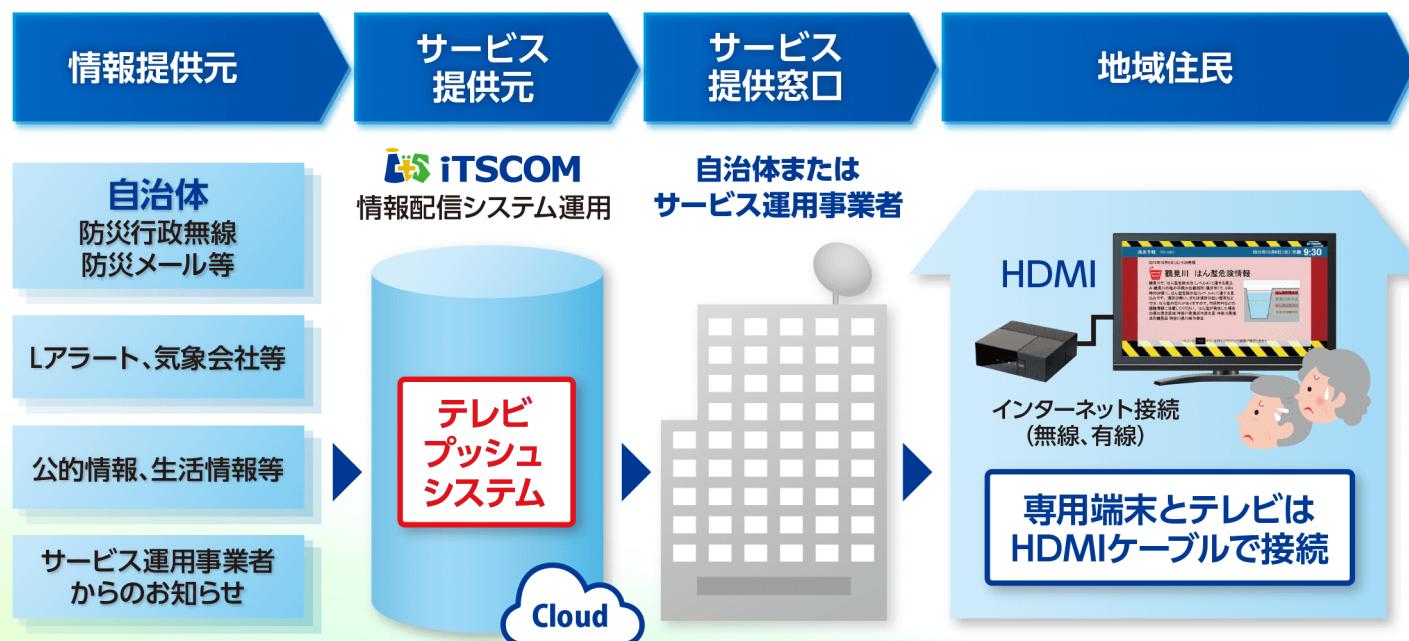
複雑な操作は不要
高齢者にも優しい

音声とテレビ画面で
様々な情報を伝達可能

防災行政無線、防災メール連携等、
緊急時の対応が増えない

クラウドを活用した情報配信サービス

「テレビ・プッシュ」サービス提供イメージ



テレビ・プッシュの主な特長



1 1刻1秒を争う緊急情報は、
テレビの電源を自動で起動し情報を配信



2 自治体の防災メールやLアラートなどと連携し、
リアルタイムに情報を自動配信



3 防災情報に加え、生活情報を配信し、
生活習慣に浸透するサービス



4 利用者の居住エリアを認識し、
居住エリアに特化した情報を配信

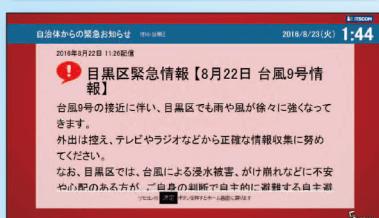


5 視覚的に分かりやすい画面表示と、シンプルな操作性

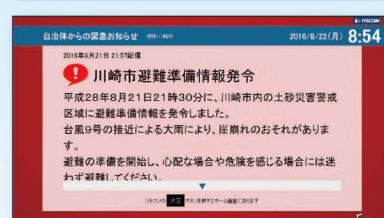
自治体との連携事例

2016年8月22日、台風9号関東上陸時の配信情報

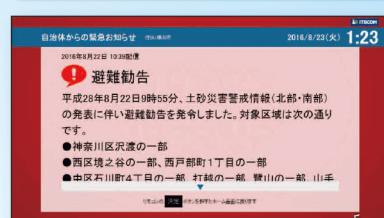
緊急のお知らせ(台風情報)



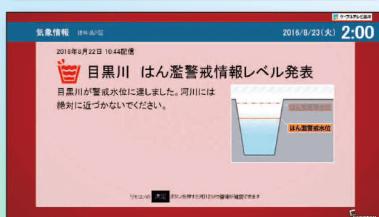
避難準備情報



避難勧告



河川はんまき情報



避難準備情報解除

